



しおかぜ

月

平成13年1月20日発行(年2回刊)

<教育後援会だより>

しおかぜ

発行/明海大学浦安キャンパス教育後援会

〒279-8550 千葉県浦安市明海8

電話 047-355-5112 FAX 047-355-5117

新春座談会

21世紀に飛躍する明海大学



宮田：一般企業においては、これまでの日本的な価値基準から国際基準へつまりグローバルスタンダードで判断される時代となりました。大学も例外ではなく、間もなくだめな大学は淘汰されないといふことです。大学と企業の違いは、大学には建学の精神があると

少子化、国際化そして長引く不況という厳しい環境の中で、一般企業だけでなく大学もまた熾烈な生き残り競争を余儀なくされている。グローバルスタンダードの浸透により、日本の社会機構が再構築されつつある中、大学の改革も急がなければならない。21世紀に本学が大きく飛躍するために何が必要か、理事長、学長にお話を伺つた。

宮田：建学の精神一「国際未来社会で活躍しうる有為な人材の育成」をベースにした、その建学の精神を具現化していくことが、魅力ある大学につながつていくのではないかと考えています。中田：大学も市場原理の中で生きていけばいいことになると、

高倉：豊かな大学へ

宮田：「国際性豊か」を実現するには、まず、世界共通語としての英語教育に力を入れなければなりません。外国人教員の比率を高めていきたいと考えています。それから、学生たちには在学中に留学の体験をさせたいですね。そのためには、海外との情報ネットワークの構築と、完全なセメスター制の導入によって、国際的な通用性を求めないといけません。お互いに乗り入れられない教育制度ではありますですから。受け入れた留学生のための教育システムもどんどん充実させて、

稻葉：留学しなくても外国人にいるような雰囲気を感じて、学生に関心を持たせるために、英語での授業があつてもいいのではないかと思います。

高倉：INT 教育センターが設置されたことで、外国人教員の数を飛躍的に増大させようという計画が進められています。言葉の教育は国際化への大きな原動力になると思います。

宮田：「開かれた大学」という点では、地域との交流が大きな課題です。大学の財産である知的財産を社会にどう還元するかを考えなければならぬと思っています。

また、地域への貢献を兼ねて、学生たちを地域活動やボランティア活動に参加させたらどうだろうかと思います。ボランティア活動を教育のシステムとして取り入れていきたい。

高倉：I.T. 革命の陰の部分で、学生たちを地域活動として4つ出ましたが、その中で「開かれた大学」ということについてひとこと。

また、先ほど本学のウリとして4つ出したが、その中で「開かれた大学」ということについてひとこと。地域にも国際的に開かれた大学であるだけでなく、学問の壁を取つ払う、あるいは壁を低くするという意味で開かれた大学、そして未来に對して開かれた大学でありたいと思っています。(次のページへつづく)

かなりアジアの国々に目を向けています。その点で、従来の国際化とは少し違った面からアプローチできるのではないか。これまで日本ではないか。これまで日本の大学が遅れていた部分、それを明海大学がトップランナーになって引っ張つていかないかと思つています。

稻葉：留学しないでも外國にいる方が早道だと思います。

高倉：I.T. 革命が話題になつていて、これが進んでいくと、バーチャルな場での人間と人間の付き合いが増えていくことになる。

また、先ほど本学のウリとして4つ出したが、その中で「開かれた大学」ということについてひとこと。

高倉：I.T. 革命の陰の部分で、学生たちを地域活動として4つ出ましたが、その中で「開かれた大学」ということについてひとこと。

場で得た技術を学生たちに伝えていきたい。語学力を必要とする仕事の需要は多く、国際的なイベントのガイド、秘書などに就く人を育てたい」と話す。小松先生は学生の頃から

クローズアップ

外国語学部英米語学科
小松達也教授



1959年、東京外国语大学英米科卒業。アメリカ國務省言語サービス課に勤務。66年に帰国して(株)サイマル・インターナショナルを設立。86年社長に就任する。同時通訳の第一人者として現在も現役。

サミットなど国際会議の第一人者。1999年に明海大に迎えられ、通訳者・翻訳者を養成するべく、教鞭をとっている。

「語学の専門家として、現場には欠かせない同時通訳が大好きだったという。日本で英語を学んで、アメリカ國務省の試験に見事パス。「通訳」という職業を確立した第一世代で、帰国後は会社を設立して、自ら同時通訳者として活躍する

たつていた。今もバリバリ

たつていた。今もバリバリの現役。

「国際社会で通用する仕事をするには、高いレベルの語学力とコミュニケーション能力が必要。それを身につけには、日々努力しておいてほしい」と先生。自分を磨いていかなければ

見つけて、それを技術として身につければ、会社などの組織に属さなくても自分で力を發揮できるから」というご自身の体験に基づいてのこと。「その入り口だけでも学生のうちに見つけ

る現象。

「国際社会で通用する仕事

をするには、高いレベルの語学力とコミュニケーション能

力が必要。それを身につけ

る現象。

「国際社会で通用する仕事

入学式から卒業式までの在学中の大学行事や学生生活、恩師の写真などを一冊のアルバムにしていくのがこの委員会の仕事です。

「すべて学生主体に自由に任せてもらっています」と井上雅文会長。

今年から編集を、一部パソコンを使用して工夫している。「時代に伴つてデジタル化に対応しようとしています。来年からはもっと時代にあつた編集になると思う」。また、輸入商社に就職が決まっている井上さんは、「後輩に教えて春に卒業したい」と。



21世紀のグローバル社会への対応、地域社会のますますの発展を目指して

明海大学（高倉翔学長）

と浦安市（松崎秀樹市長）

が相互協力に関してこのた

び合意し、その調印式が12

月4日（月）、浦安キャン

パスで行われた。

これは、21世紀のグローバル社会へ対応するために、地域発展をもとにした積極的な協力が必要との認識で合意したもの。

内容としては、市の職員を講師として大学に派遣するなどの「学術・専門分野での協力」、生涯学習事業への協力、マナーを学ぶ

「教育活動の推進」、国際交流

「協力に関する合意書調印式」

と見えてるが、地域がある。学生も地域のなかでモラル、マナーを学ぶことが大切」と話



卒業アルバム制作委員会

卒業パーティ実行委員会

—— サークル紹介 ——



防具空手道部

これは当日に一致団結して行うためだ。

「いろいろ考えすぎて企画りがいがあります」とも。

現在（取材日12月中旬）が一番の追い込みだが、スタッフにも恵まれ、予定通りに進んでいると言う。

今年度も例年通り、新浦安駅前の「新浦安ブライトンホテル」に決まった。

「会場となるホテルの方が自分たちのやりたいことを理解してくれるので」

と委員長の須藤麻起さん。

悩みは、スタッフみんなが学友会の役員を掛け持ち

しているため、スタッフ

ミーティングができないこ

と。それでもコミュニケー

ションが図れる場を作ろう

と各自調整をしている。そ

れは、申込証明書など提出する必要があります。

「今年は70年代風のパーティを目指しています。『ここが

今までとは違う演出を考えています』と驚くよう

な今までとは違う

演出を考えています」と須藤さん。

打ち合わせも多くなっています。申し訳ないと思っています」

でお願いすることがあります。申し訳ないと思っています」と須藤さん。



留学生からの便り

（日本語学科3年）

ウエリントン教育大学
(ニュージーランド)

小川有希子さん
（日本語学科3年）

長期留学生

（日本語学科3年）

ウエリントン教育大学
(ニュージーランド)

（日本語学科3年）

ラングでの留学生活も残すところ2ヶ月となつた今、kiwi（ニュージーランド人）と肩を並べて受ける授業にも慣れ、放課後や週末も、それぞれの時間を色々な方法で楽しんでいます。

今回の留学目的のうち、英語習得は大きな割合を占めるものと思いますが、この8ヵ月間の成果は皆それ実感できるものがあるのではないかと思います。

この留学を通して、英語のみならず様々な面において、特に精神的な強さは養われたように感じます。長期間に海外で過ごすことは、想像以上に得るものが多く、これまでの数ヵ月間は精神的にも体力的にも疲れがたまりやすい状態だったと思われる。次夏が来たら日本に帰れる」という言葉を聞いたことも多々ありました。

厳しい練習や自己管理、その熱意の先にあるものは「空手を通じて一流の人間にになること」そして社会に貢献すること」と笠松主将は話してくれた。

厳しい練習や自己管理、その熱意の先にあるものは「空手を通じて一流の人間になること」そして社会に貢献すること」と笠松主将は話してくれた。

特にホームステイの場合には、その家族の生活リズムやルールに慣れること、また、気を遣うことが多い日本に帰れる」という言葉を聞いたこともあります。

特にホームステイの場合には、その家族の生活リズムやルールに慣れること、また、気を遣うことが多い日本に帰れる」という言葉を聞いたこともあります。

先生に質問するときなどに使います。教科によってはメールで議論を行うものもあります。一番最初の授業で先生はメールアドレスと電話番号を教えてくださいます。

・Eメール、電話の使用

先生に質問するときなどに使います。教科によってはメールで議論を行うものもあります。一番最初の授業で先生はメールアドレスと電話番号を教えてくださいます。



1948年生まれ。東京工業大学社会工学科卒、工学博士。放送大学助教授を経て明海大学不動産学部教授に。専門は「社会工学」。著書に「都市・地域経営」等がある。

社会に出ていくための準備をするために大学に来ている学生も多い。大学もそのニーズに応えられるよう変わっていくべき」と話す。

言うことを真面目に受け入れてしまふ子が多い。違う方向から見る自由闊達さも必要。多様化した社会に適応する力を養つてほしい」。学生を見る目は優しい。

2001年3月 卒業生の 主な就職先 (11月25日現在)

(11月25日現在)

Interview

Interview

学生の人生プランづくりを

今年度、学生部長に就任した。サークル活動を側面から支援したり、リーダーズ研修会といった学生の研修や交流の場を提供するなど仕事は様々。時には、「学生が違法駐車で迷惑をかけた」、「けんかに巻き込まれた」といったトラブル処理で、外部との折衝にあたることもあるという。

景気回復傾向や、IT定率はわずかながら上昇・変化の兆しが見えてきたばかり、学生にとってのハイテク2000年度の就職戦線を労働省と文部省の調査によると、2001年春の大卒業予定者のうち就職希望者の内定率は63・7%（10月1日現在）で、3年振りにわずかながらも上昇している。これは、景気の回復傾向や、IT革命の進展を背景に、企業の採用姿勢が、抑制一辺倒から変化の兆しが見られたため。し

(情報技術) 関連産業の進展などしている。冷え込んでいた産業界が、企業側は「即戦力」となる人材は依然高いままのようだ。就トールを総括し、来年度の展望を伺つた

により、今年度の就職内
の採用意欲にもようやく
材の選別姿勢を強めてお
職指導課の横田課長に、
確保する方針に変わってきた
ている。

2000年度就職活動	
1月13日	第4履歴(就女)
1月29日	
1月29日	
1月30日	

<p>就職指導も「自 教育後援会の、</p>	<p>いる学生とに分かれてしま うことにもなる。「そのよ うなことにならないよう、 早めの準備をしておくこと 2002年春に向けた就職 活動はすでにスタートして いる」と横田課長。</p>	<p>2月5日 2月5日</p> <p>2月9日</p> <p>3月</p> <p>※日付は実施 で確認を。</p>
----------------------------	--	--

正業の厳選志向で 「長期化」「多様化」傾向 2000年の就職戦線を振り返る

2000年度就職指導スケジュール (2001年1月以降)

(2001年1月以降)

1月13日 第3回S P I 模擬テスト
4年生就職活動体験報告会

1月29日 履歴書用写真学内撮影会①
(1月31日まで)

1月29日 就職実践マナー講座

1月30日 女子学生のための就職マナー
&メイク講座

2月5日 個別就職模擬面接

2月5日 履歴書用写真学内撮影会②
(2月7日まで)

2月9日 第4回就職ガイダンス
学内企業セミナー

警察官採用ガイダンス①

3月 日経学生経済常識テスト①

※日付は実施予定日。詳細は就職掲示板で確認を。

就職活動の流れ

月	学生	企業	就職講座等
3年	10月 自己分析・企業研究		9/30(土) 第2回就職ガイダンス
	11月 資料請求		10/21(土) 職業適性検査
	12月	一部の企業がDM発送	10/28(土) 日経学生経済常識テスト
	1月 会社案内送付開始		11/11(土) 職業適性検査解き方講座
	2月 企業セミナー 合同セミナー開始		11/18(土) エントリーシート 対策模擬テスト
	3月 セミナー参加 企業訪問 OB・OG訪問 エントリーシート作成 就職試験受験		11/25(土) 第2回模擬SPIテスト 12/9(土) 第3回就職ガイダンス 就職セミナー「就 職活動における企 業選びのポイント」 (2001年1月以降の予定)
	4月 選考開始 (筆記・適性・面接)		1/13(土) 第3回模擬SPIテスト 4年生就職活動体験報告
	5月 内定を出し始める		1/29(月)・30(火) 就職マナー講座
	6月 内定のピーク		就職マイク講座 2/5(月) 個別就職模擬面接
	7月 内定をもらったら 就職指導課に 報告。進路が決 定次第、就職指 導課に進路決定 届けを提出		2/9(金) 専門会員セミナー

編集後記

に取り組んできた学生たちの努力が報われないとしたら、日本社会の方が病気だと言うしかない。

そういう中で、私は教育後援会活動の前提となるものを、こう考えてみた。

民主社会における私学教育の importance と併せて、明海大学の「建学の精神」を読みとり、その具現化に協力していく姿勢が最も大切なことではなかろうかと。

海生、O B の皆様と同様に明海ファミリーの一員として、協力できればと思う。さて、私が最近、気になることは日本経済の景気の動向である。優秀な学生が就職できないのも、厳しい経済情勢だから、仕方がないという説明では親として納得し難い。大学の適切な就職指導と、勉学、サークル活動などに4年間、懸命

テーマに大いに、また熱く語つていただきました。この席で私は、21世紀の明海大学は「国際未来社会で活躍し得る有為な人材の養成」という建学の精神が生かされ、厳しい競争社会の荒波にのみこまれることは決して、「ない」と感じた。一步一歩、着実に発展の道を歩むに違いないという確信も得た。そして、大学関係者明

「潮風」15号は、宮田理事長・高倉学長・稲葉教育後援会長の新春座談会を中心に、地区父母懇談会、国際交流サマーセッション、リーダーズ研修会、就職状況などを掲載しました。父母の皆様と明海生に役立つ情報となれば幸いです。

新春座談会では、「21世紀に飛躍する明海大学」を